

知床の森から

平成23年5月 第131号



知床森林センター広報紙

北海道森林管理局 知床森林センター
〒099-4355 北海道斜里郡斜里町ウトロ東番外地(国設知床野営場内)
電話 0152-24-3466 FAX 0152-24-3477
ホームページ <http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/index.html>



■写真:オロンコ岩頂上から望む残雪の知床連山

平成23年度イベント計画決まる!! ~四季折々の魅力を伝えるために~

知床森林センターの平成23年度イベント計画が決定しました。今年度の特色は、8つのロングランイベントを切れ目なく開催し、来館者がいつでもイベントに参加できる体制を整えたことです。勿論、短日開催イベントもこれまでどおり開催しますし、より参加しやすくするため、平日開催から土曜日の開催へシフトしたイベントや回数を増やした人気のイベントもあります。

また、地域の行事や各種団体との連携したイベントも積極的に参加・実施していく予定でおり、既に4つのイベントの参加と2団体との連携行事を決定しております。

国際森林年である、2011年。わが国のテーマは「森を歩く」とされています。このことを踏まえ当森林センターでは、世界自然遺産「知床」の四季折々の魅力を1年を通して伝えていきたいと考えております。

本号をご覧の皆様、「いつでも何かやってる!」知床森林センターへ是非お運び頂きますようお願い申し上げます。

所長 金澤博文

年間イベントスケジュール紹介

今年は国際森林年です。わが国のテーマ「森を歩く」を実践すべく、この知床の地において皆様と共に森林レクリエーションや森とのふれあい活動を行っていきたいと考えております。多数のご参加お待ちしております。

参加者募集中!!



※応募の詳細はお問い合わせ下さい。HPでも閲覧可



春の知床 森林散策～ポンホロ沼周辺～

開催日:6月8日、11日 場所:自然観察教育林ほか

雪解け時期にしか現れない幻のポンホロ沼周辺を森林散策します。さらに知床峠・熊越の滝にも立ち寄ります。新緑のさわやかな森を歩きながら、春本番の知床を堪能しませんか？



樹木医と歩く知床の森林



開催日:7月9日 場所:ウトロ高原～オシンコシン
樹木医と一緒に知床の原生的な森林を散策しながら、森林の生態系などについて学びましょう。

植樹と海産物加工体験 ～森と海とのつながり～



日時:9月18日 場所:羅臼町春苅古丹ほか
遺産地域と隣接する知床の深山で植樹します。海で採れた海産物の加工体験も予定しています。

森の恵みで クリスマスリースを作ろう



開催日:12月10日 場所:知床森林センター
トドマツの青葉や松ぼっくりなどの天然素材を使って豪華なオリジナルクリスマスリースを作ります。

歩くスキーで冬の森林散策

開催日:2月11日 場所:ウトロ高原～オシンコシン
ウトロ～オシンコシンの滝の上周辺の原生的な森林を歩くスキーで散策します。運よく晴れれば知床連山をバックに記念撮影も！



夏休み企画

木工作教室と紙すき体験



開催日:8月3日 場所:知床森林センター
木の枝などを利用してオリジナル作品を作ろう！紙すき体験も行います。夏休みの自由研究に！

秋の知床 森林散策&種まき

開催日:10月8日 場所:自然観察教育林ほか
紅葉したポンホロ沼周辺の森林散策と知床を代表するミズナラ等の種まきを行います。



冬休み企画

作って鳴そう楽器づくり



開催日:1月14日 場所:知床森林センター
自然の素材で笛などの楽器を作ります。そしてみんなで演奏会！どんな音楽が生まれるかな♪



かんじきで冬の森林散策と デジカメ撮影



開催日:3月3日 場所:フレペの滝周辺の国有林
フレペの滝周辺の森林をかんじきを履いてデジカメ撮影をしながら散策します。知床連山や流氷などのダイナミックな景色に出会えますよ！

貸し切りバス出ます♪  北見発着（美幌・網走などからの乗降可）  斜里町本町発着

今年度の調査業務について

当センターにおける調査業務について、今年度は、毎年実施しているミズナラ堅果結実調査、コドラート調査、野生生物自動撮影調査に加え、5年毎に行っている抾伐指標林調査を実施します。



抾伐指標林調査とは
抾伐施業（ヘリコプター集材）の方法を理解していただくとともに、その後の林分推移を観察するために、施業地に設けた観察区および対照区において、全木調査、写真撮影、伐採木の状況、伐採木周辺の稚幼樹の状況、ナナカマドの分布状況、樹皮食害の状況について調査しています。



現地は昭和61年11月に抾伐施業を行った箇所で、伐採跡地に0.3haの観察区を2つ、伐採が行われなかった場所に0.3haの対照区を1つとり、これまで平成3年度・8年度・13年度・18年度に調査を実施してきました。前回の平成18年度調査時には、伐採跡地における森林の蓄積は、ほぼ伐採前の水準に回復しているとの結果が得られています。

今年度の調査結果については、調査終了次第ホームページや広報紙によりお知らせしますのでご覧下さい。

ロングランイベント年中開催！！

昨年度までは期間限定の開催でしたが、今年度は通年開催としました。多数のご参加をお待ちしております。

好評開催中!!

5/9(月)～6/28(火)
紙すき体験



手づくりカードで心のこもったメッセージを！
父の日やお誕生日に!!

4/11(月)～5/8(日)

※終了しました。
箸づくり

平成24年

1/下旬～3/16(金)
かんじきレタル

流水の見える林間遊歩道をかんじきで森林散策しませんか。

平成24年

1/10(火)～1/3(火)
楽器づくり

自然の材料から楽器を作つて鳴らしてみよう!!



春

7/1(金)～8/30(火)

夏休み木工作

お子様の夏休みの思い出に、ご家族みんなで木工作体験しましょう！



夏

通年

木工作体験

木の枝や松ぼっくりを利用したクラフトから、お子様に人気の木工キットや暮らしに役立つ小物アイテムまで。大人の方も楽しめますよ。開館時はいつでも体験できます。



冬

7/25(月)～8/30(火)

夏休み森林教室

お子様との夏休みを、森林の中で楽しく遊んで学びましょう。

9/1(木)～10/2(日)

葉っぱでクラフト

紅葉した落ち葉を集めて、彩り豊かな秋の作品を創作しましょう。

秋

10/6(木)～11/18(金)

草木染め体験

知床の秋の恵みを草木染に！いろいろな模様を作つて楽しめましょう。

報告&お知らせ

お箸づくり終了&紙すき体験開催中

ロングランイベント第1弾「作つて使おう!!お箸作り」が盛況のもと終了しました。4月11日から5月8日までの約1カ月の間に、地元の子ども連れの方から観光のお客様まで合計58名の方にご参加いただきました。みなさん木目に合わせた小刀の扱いに苦労しつつも、クルミ油による仕上げ磨きの際には、木ならではの風合いの変化を楽しんでいた様子でした。ご参加いただきありがとうございました。



現在は、第2弾イベント「ポストカードを作ろう～紙すき紙だい好き～」と題した紙パックを使った紙すき体験を実施しております。草木の染液で色をつけたり、落ち葉をすき込んだカードを作ることができます。開催は6月28日までです。父の日(6月19日)に手作りカードで真心のこもったメッセージを贈つてはいかがでしょう！！

知床 は今

いきなり私事で恐縮ですが、この4月に着任してから2ヶ月が経過しようとしています。それまで道央圏勤務の経験しかない身にとって初めての知床の春を、寒さに震えながら満喫しているところです。

聞くところによると、例年であれば流氷が去ったあとでもアジア圏からのお客さんでウトロ地区はそれなりの賑わいがあるそうですが、ふと思い返してみれば、観光名所に行っても、地元の商店に入っても、港を歩いても、どこに行っても外国語を耳にする機会が無かったように思います。約2ヶ月前に発生してしまった東北関東大震災に端を発する原発事故の影響により、必要以上に敬遠されてしまったのでしょうか。ゴールデンウィーク時の賑わいの中でも、結局私が外国語を耳にすることはありませんでした。

桜前線も徐々に北上し道央圏では桜の盛りも過ぎつつある頃ですが、知床ではゴールデンウィーク中の降雪により知床連山が雪景色に戻ったり、日中の最高気温が一けた台だったりと、おそらく例年どおりの「寒い春」のまっただ中にあります。それでも最近ようやくこぶしの白い花が咲き始めました。街にほど近い水辺では水芭蕉もきれいに咲いています。

山に緑が萌え始める頃、当センター主催のフィールド活動は盛期に入っています。もう少しです！！(ミネ)



ボランティア活動施設から

当センターに展示してある「ミズナラの年輪」をリニューアルいたしました。この展示は知床を代表する樹種であって「斜里町の町木」に指定されているミズナラの年輪に、その成長とともに刻まれた知床や日本、そして世界の歴史上の出来事を紹介しているものです。

関ヶ原の戦いが起きた1600年に芽吹いてから知床横断道路開通の翌年である1981年まで381年間生きたミズナラが背を伸ばし、そして太くなっていく生長の過程を、歴史のダイナミックな流れに重ねて感じていただけるものとなっております。

また、今年度も展示スペースにて「季節の写真展」の開催を予定しております。雪解けの知床連山や咲き誇る花々、紅葉と実り溢れる森、そして冠雪する知床連山や流氷の様子を展示します。

知床の歴史、そして季節の移ろいを知床森林センターで感じてみませんか。



4月1日付け転入者の紹介



4月より企画官として参りました石崎峰孝と申します。前任地は札幌の北海道森林管理局で、道東勤務は今回が初めてです。また、イベントの企画等の業務に携わるのも今回が初めてです。何もかも初めてづくしではありますが、この知床の素晴らしい自然とのふれあいを通じて、森林・林業への理解について、自らの研鑽と共に皆様方のご理解のための一助となれるよう努力していきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



4月1日付けで総務係長となりました南公一郎と申します。東京出身で前任地は道北の天塩町です。日本海とは異なるオホーツク海の強風に負けず、がんばりたいと思います。知床では、総務という裏方の仕事ですが知床森林センター、様々なイベントなどで皆様とお会いできることを楽しみにしています。

★ 知床森林センターホームページ。「ブログ・知床の四季」では旬な知床情報をお届けしています！
→ <http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/index.html>



この広報誌は道産間伐材を使用しています。